



金

曜

喫

茶

金沢区湘南八景  
自治会の皆さん



特集

## 環境絵日記展の 楽しみ方

資源リサイクルレポート 過剰除去を減らすことで、ごみの減量をめざす新しい取り組み

●表紙に登場!「金沢区湘南八景自治会」 ●りくみの分別講座 ●始末の一品 ●リサイクルデザイナーの素顔 ●RD NEWS

# 環境絵日記展の楽しみ方

「環境絵日記」は、今年で18年目を迎えました。毎年、たくさんの小学生が参加してくれることもあり、知名度も少しずつ高くなってきました。そこで今回は、環境絵日記展を会場で見ただけのよう、絵日記展の楽しみ方をご紹介します。

## 2万作品以上が集まる子どもが主役のイベント

環境絵日記は、小学生の子どもたちが、家族や身近な人たちと環境問題や環境保全について話したり、考えたことを自由に描いてもらう絵日記です。絵日記を描くことで環境について考えるきっかけを作り、子どもたちに環境意識を育んでもらう試みでもあります。今回で18回目を迎える環境絵日記ですが、毎年2万作品以上の応募があり、これまでに18万人以上の小学生が参加してくれました。

応募いただいた環境絵日記の作品から市民選考会などの審査によって選ばれた優秀な作品を発表、展示するのが、「環境未来都市・環境絵日記展」です。作品展示だけでなく、子どもたちが未来の横浜について話し合う環境会議や古着ファッションショーなどのイベントが行われます。会場には企業ブースが出展して、子どもたちが参加できるゲームがたくさんあります。作品に応募していなくても、お子さんが楽しめるイベントが盛りだくさんです。

環境問題への取り組みは、子どもたちの未来を守る取り組みでもあります。リサイクル組合が市民の皆さんと一緒にできるイベントとして、これからもできるだけ長く継続していくことで、少しでも横浜の環境と未来がよくなるために貢献することができればよいと願っています。

## 子どもたちの絵日記はすでに実現しはじめている

環境絵日記の応募作品の中には、子どもたちが横浜の環境や未来の横浜の姿、人々の暮らしの様子について、さまざまなアイデアが描かれています。その中には、夢物語で終わらずに、実際に実現したものもあります。

### ●ありがとうの掲示板

親切にされたこと、うれしかったことを掲示板に貼って、みんなが見ることで心が温かくなり、やさしい心の輪が広がって、今よりも温かい町になるという絵日記です。このアイデアを基に、洋光台のイベントで「ありがとうの掲示板」が実現しました。

### ●ソーラーパネルの七輪

電気やガスも使わずに料理ができる七輪が、木や炭を使わずに太陽光をエネルギーで料理できるようになれば、もっと環境にやさしい調理器具になるという絵日記です。このアイデアを基に、株式会社ミツウロコがソーラー七輪の試作品を開発してくれました。

### ●地球にやさしいRビン

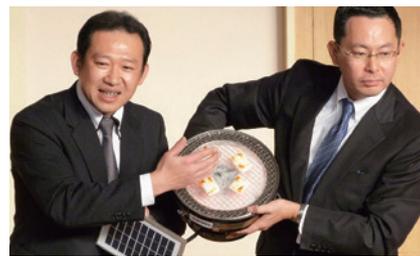
R(リユース)ビンは、繰り返し50回以上使えるので、ごみが減って地球にやさしいから、みんなも使ってほしいという絵日記です。リサイクル組合は、「びんリユースシステム横浜モデル構想」で、新しいリユースびんを製造し、利用を始めています。



洋光台第4小学校6年山下永遠さんの2016年の応募作品。洋光台で開催された環境イベントに設置された掲示板には、たくさんのありがとうメッセージが寄せられた。



日下小学校4年生山ノ内優香さんの2015年の作品。内容に感動した株式会社ミツウロコの田島社長が、実際にソーラーパネル七輪試作品を開発し、日下小学校に寄贈した。



東戸塚小学校5年生湯川泰太さんの2014年の作品。リサイクル組合はリユースびんによる飲料の製造から販売・回収・再利用を行う仕組みを整え、リユースびんの活用を始めました。



## ■環境絵日記2017募集要項

<b>テーマ</b>	「みんなでつくる環境未来都市・横浜」
<b>資格</b>	横浜市の小学校に通う1～6年生(自筆・未発表の作品)
<b>応募用紙</b>	環境絵日記専用の応募用紙をご使用ください。応募用紙はコピーして使用しないでください。汚れたり、入手できない場合はお問い合わせください。
<b>作品の描き方</b>	絵具、色鉛筆、クレヨンなどを使用して絵を描いてください。(絵と文は応募用紙からはみ出さないようにしてください)
<b>応募方法</b>	在学の小学校へ提出してください。(学校ごとに取りまとめてご応募ください) 応募は1人1作品までです。
<b>締め切り</b>	締め切りは9月5日(火)です。

<b>表彰</b>	<b>【個人の部】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境絵日記大賞 1作品</li> <li>・優秀特別賞 約20作品</li> <li>・優秀賞(リサイクルデザイン賞)約600作品</li> </ul> <b>【団体の部】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校賞(入賞作品の多い上位3校)</li> </ul>
<b>発表</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境絵日記大賞・優秀特別賞…10月中旬にリサイクル組合のホームページで発表します。</li> <li>・優秀賞…学校を通じて連絡します。</li> <li>・学校賞…「環境未来都市・環境絵日記展2017」の会場で発表します。</li> </ul>

### 表彰式と作品展示

12月10日(日)に横浜港大さん橋ホールで開催される「環境未来都市・環境絵日記展2017」で環境絵日記大賞、優秀特別賞の表彰式を開催。優秀賞を含む全受賞作品を展示します。

### 問い合わせ

横浜市資源リサイクル事業協同組合 「環境絵日記」係  
TEL:045-444-2531 FAX:045-444-2532

## 見て楽しい ユニークな絵日記

絵日記の中には、思わず笑顔になってしまうようなユニークな作品もたくさんあります。会場に展示されている作品の中から、自分のお気に入りの絵日記を見つけるのも、絵日記展の楽しみ方のひとつです。



### ●横浜未来・音楽ワンダーランド

市ヶ尾小学校4年生石田沙羅さんの2016年応募作品です。街中に音楽があげられている未来の横浜を描いています。公園や広場などでも演奏ができて世界中から人が集まるような音楽ワンダーランドにしたいという作品です。



### ●いつでもどこでも花ラジオ

新橋小学校3年生中丸琴美さんの2016年応募作品。災害時にラジオのニュースや安否情報を聞くことができる花ラジオというアイデアです。かわいいお花に癒されて、緊急時にはラジオにもなるから、みんなが安心して生活できるという素敵な絵日記です。

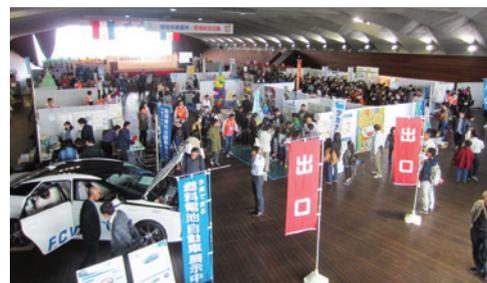


### ●光合成をする車

谷本小学校6年生進士裕也さんの2016年応募作品です。ボディが葉に包まれた自動車で、光合成のできるでんぶんをエネルギーにして走ります。緑が少ない街の中に植物が増えて、さらに地球の温暖化を食い止めるのにも役立つというたのしい発想です。

## 「環境未来都市・環境絵日記展2017」

<b>開催日時</b>	2017年12月10日(日) 11:00～16:00
<b>会場</b>	横浜港大さん橋国際客船ターミナル 大さん橋ホール (みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口から徒歩7分)
<b>料金</b>	入場無料
<b>主催</b>	横浜市資源リサイクル事業協同組合
<b>共催</b>	横浜市



# 過剰除去を減らすことで、 ごみの減量をめざす新しい取り組み

横浜市の「ヨコハマ3R夢プラン」は、ごみを削減するためのさまざまな施策を行っています。その中で、食品ロス削減のための新しい取り組みが始まりましたのでご紹介します。この取り組みには本誌『リサイクルデザイン』も協力をしています。

取材・撮影協力：横浜市資源循環局

## 本誌連載『始末の一品』が 料理動画になって公開

横浜市では、一般家庭から年間約58万6千トン(2015年度)の燃やすごみが排出されています。このうち、生ごみが約20万トンを占めており、その中の約8万7千トンが食品ロスだと考えられています。つまり、生ごみの約44%が食品ロスということになります。

食品ロスとは、食べられるのに捨てられてしまった食品のことで、「食べ残し」「手つかず食品」「過剰除去」の3つの原因があります。「食べ残し」は、残った料理を捨ててしまうこと、「手つかず食品」はせっかく購入したのに賞味期限が過ぎたなどの理由で手をつけずに破棄すること、「過剰除去」は、調理をするときに、食べられる部分なのに除外して捨ててしまうことです。

横浜市は、食品ロスの削減のために2014、15年度にかけて「手つかず食品」の削減に重点を置いたポスターやチラシを配布し、皆さんにPRしています。2017年度は、具体的な行動を促すことを目的に新たに取り組んだのが、食材をまるごと使い切るための冊子『まるごと旬野菜～使い切りレシピ』(写真)の配布と、本誌でおなじみの『始末の一品』のレシピを基にした料理動画の公開です。

5月現在、2品の料理動画がYouTubeとクックパッドで見ることができます。今後は毎月1本ずつ、新しい動画を追加していく予定ですので、ぜひ皆さんもご覧になってください。



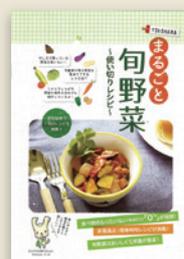
料理動画『始末の一品』の撮影風景。



動画の撮影と編集は資源循環局の職員が自ら担当。



リサイクル組合の本誌担当者も撮影に参加。



横浜市が配布している『まるごと旬野菜～使い切りレシピ～』の冊子。



「手つかず食品」削減をアピールしたチラシ。

### ■料理動画『始末の一品』公開サイト

動画は約1分。簡単な料理なので、さっと見るだけで調理法がわかります。現在は、「ブロッコリーの茎とベーコンのフリッター」と「ひき肉のキョテフ」が公開されています。

### ●横浜市資源循環局

<http://www.city.yokohama.lg.jp/shigen/sub-shimin/foodloss/20170412110254.html>



表紙に  
登場!

# 湘南八景自治会

今月の表紙に登場していただいたのは、金沢区の湘南八景自治会の皆さんです。返子市と鎌倉市に隣接するエリアで、朝比奈峠の東南に位置しています。山に囲まれた丘に広がる住宅地で、自然に恵まれた地区でもあります。



自治会が運営するサロン「ほっこり」の外観。隣には自治会館がある。



「ほっこり」の店内。近隣の皆さんの憩いの場となっている。



地域で一番盛り上がる夏祭り。たくさん出る自治会の屋台も楽しみのひとつ。



自治会館で開かれる認知症講座の様子。ほかに健康講座や子育て講座などもある。



夏祭りのビンゴゲーム。カードを手にした子どもたちが会場がいっぱい。

## 自治会運営サロンで 住民の交流を促進する

湘南八景自治会は、約45年前に開発された住宅地で、現在は約2,000世帯、6000人が住む大きな自治会です。

自治会内には9つの公園があり、これらの公園を中心に環境整備に力を入れてきました。また、近年は住民の高齢化が進んでいることから、孤立化や近隣関係の希薄化を防ぐために、住民同士の交流や世代を超えた交流イベントを盛んに企画しています。

特徴的なのが、自治会で商店街の一角を購入し、自治会が経営するコミュニティサロン「ほっこり」を運営していることです。昼食や喫茶の提供だけでなく、お酒を飲みながら交流を図る「宵の口サロン」や一人住まいの方の家事を支援する「お助けマン」、音楽イベント「金曜喫茶室」などといった、さまざまなイベントの拠点としても活用しています。

また、夏祭りは、この地区で一番盛り上がる大イベント。盆踊りや子ども神輿、ビンゴ大会などが大人気で、世代を超えた交流を実現しています。

## お中元に最適! シングルセット

シングルセットは、人気のりくみのトレペ24ロール、おなじみのりくみのティッシュ15箱、小結くんお試し巻き(30m)1巻の詰め合わせです。お中元用に熨斗紙をお付けしてお届けいたします。

価格:1セット **3,020円** (5セット以上のご注文には割引あり)

●お問い合わせ・ご注文……横浜市資源リサイクル事業協同組合 事務局 TEL : 045-444-2531 E-mail : mail@recycledesign.or.jp





これでスッキリ!

No. 34

# リくみの分別講座

生ごみを出すときのポイントはコレ!

<p>3</p> <p>ちょっと待たれよ! そのままだと水気と臭いで集積所が汚れてしまうぞい!</p>	<p>2</p> <p>生ごみも出すくみ!</p> <p>この袋に入れて♪</p> <p>ポタポタ</p>	<p>1</p> <p>今日は燃やすごみの日だくみ!</p>
<p>6</p> <p>小さくなった!</p> <p>ほれ!</p>	<p>5</p> <p>こうやって絞ると30%も軽くなるのじゃぞ!</p> <p>ギューッ!</p>	<p>4</p> <p>どうすれば良いくみ?</p>
<p>9</p> <p>あちゃ〜...</p> <p>ビリッ!</p>	<p>8</p> <p>ぼくならもっと絞れるぞう!</p> <p>ギュー〜ッ!</p>	<p>7</p> <p>これなら捨てるのもカンタン♪</p>

# 始末の一品

リメイク料理編 Rd

今月の残りもの料理

【デリバリーピザ  
(マルゲリータ)】

残ったデリバリーのピザは、そのまま温め直していただくことが多いと思います。今回は、ちょっとしたひと工夫で、まったく別の料理にリメイクするレシピをご紹介します。

## オニオングラタン風スープ

材料(2人分)

●ピザ:2切れ ●玉ねぎ:1個 ●オリーブ油:大さじ1  
●水:1カップ ●固形コンソメ:1個 ●グラタン用チーズ:  
適量

- 鍋にオリーブ油を入れ、薄切りにした玉ねぎをあめ色になるまで炒める。
- ①に水とコンソメを入れ、5分煮て塩・胡椒で味を調える。
- 耐熱用カップにスープを入れ、ピザとチーズをのせてトースターで焼き目がつくまで焼き、熱々をいただく。



## チョップドサラダ

材料(2人分)

●ピザ:2切れ ●ミックスビーンズ:50g ●コーン:大さじ2  
●レタス:2枚 ●アボカド:½個 ●蒸し鶏:50g  
●プチトマト:2個 ●ドレッシング(シーザーか白いフレンチ):大さじ2 ●チリパウダー:適量

- 残ったピザをトースターでかるく焼く。
- 豆、コーン以外の材料は同じ大きさにざく切りにする。
- ボールにすべての材料を入れ、ドレッシングで和えて、仕上げにチリパウダーを振りかける。



横浜の環境を守る

# リサイクルデザイナーの素顔



堀川 勝 (1981年生まれ)  
リサイクル組合  
古紙委員会委員長

### 横浜に来て3年 まだまだ勉強中です!

3年前に横浜に引っ越してきた堀川さんは、現在、リサイクル業界の仕事について勉強をしているところです。いろいろな方に出会って、さまざまなことを学び、いずれは、「出会った方たちにとっても自慢できるような会社であり、人になりたい」とのこと。この記事きっかけに、たくさんの方と交流していきたいそうです。

株式会社山愛 TEL:045-973-0721

事業内容:製紙原料問屋、古紙回収、機密文書溶解処理



大内 敦 (1977年生れ)  
リサイクル組合  
ジュニア部会 部会長

### 同じ世代の絆を広げて 業界の発展をめざす

「環境絵日記展」などのリサイクル組合の活動に積極的に参加し、リーダーシップを発揮している大内さんの座右の銘は「日々勉強」。高校時代に、インターハイでレーシングカヌー全国3位が自慢です。同世代の方たちとのネットワークを強固にして、業界全体をもっと発展させていきたいという夢を抱いて仕事に打ち込んでいます。

有限会社坂庭資源開発 TEL:046-865-4873

事業内容:再生資源回収・卸非鉄金属スクラップ回収

2017年夏号 通巻268号  
2017年6月25日発行

# RD NEWS



横浜型地域貢献企業最上位認定取得

## 「環境絵日記」市民選考員を募集します

リサイクル組合では「環境絵日記」を今年も広く小学生より募集し、市民の皆さまによる作品の選考会を実施いたします。子どもたちが夏休みに描いた「環境絵日記」(昨年度応募数：2万1,693作品)の市民選考員として、“市民の目による公平な審査”に参加しませんか？ 特別な知識や技術は必要ありませんので、どなたでもご参加いただけます。

「市民選考会」によって選ばれたリサイクルデザイン賞(約600作品)は、12月10日(日)に横浜

港大さん橋ホールにおいて開催される「環境未来都市・環境絵日記展2017」の会場内に展示される予定です。子どもたちの想像力豊かな作品は、どれも素晴らしいものばかりです。“市民選考員”になって、あなたの一枚を見つけてみませんか？ ご応募お待ちしております。



昨年の市民選考会

- 日 時：9月30日(土)午前9時30分～午後4時(予定)
- 場 所：当組合会議室(神奈川区山内町13番地)
- 応募方法：045-444-2531まで「環境絵日記の市民選考員を希望します」とお電話ください(受付時間：月～金の午前9時～午後5時)
- 申込締切：9月8日(金)まで
- 備 考：交通費一律支給と昼食をご用意いたします
- 注 意：高校生以上の方が対象です。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます

## 「アルミ缶もったいないプロジェクト」感謝状贈呈式

リサイクル組合では、将来を担う子どもたちに資源物の価値を知ってもらい、地域循環型社会を実現させることを目的に、「学校等アルミ缶もったいないプロジェクト」を行っています。このプロジェクトに参加している希望が丘中学校の生徒さんによる車イス寄贈式が、3月24日に旭区の特別養護老人ホーム旭ホームにて行われました。

希望が丘中学校『福祉厚生委

員会』主導のもと、クラス単位で集めた個数を集計し、発表することでその頑張りを励まし合いながら取り組んでいるそうです。交換した車イス3台が生徒から老人ホームへ寄贈され、入居者からは「とても乗り心地が良いです」と嬉しそうな笑顔が見られました。

あなたの学校も、ぜひ「アルミ缶もったいないプロジェクト」に参加してください。



車イス寄贈式の様子

問合せ先 横浜市資源リサイクル事業協同組合  
担当：島川  
TEL：045-444-2531  
FAX：045-444-2532

## りくみちゃんが 横浜F・マリノスの試合イベントに出演!

リサイクル組合の人気キャラクター「りくみちゃん」が6月4日(日)に横浜F・マリノスホームゲームにて行われたイベントに出演しました。会場では、子どもたちに大人気で、「りくみちゃん!」とたくさんの方に声

をかけていただきました。また、ゆるキャラによるリレーにも出場し、日産スタジアムを激走しました。残念ながらリレーには負けてしまいましたが、たくさんの来場者の皆さんにPRすることができました。



リサイクルデザインのバックナンバーは、ホームページからもご覧いただけます

<http://www.recycledesign.or.jp/rd/>

スマホ、タブレットなどはこちらのQRコードからアクセスできます。



リサイクルデザインの発行予定

秋号：9月25日

2018年冬号：12月25日

2018年春号：3月25日

2018年夏号：6月25日